

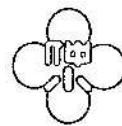
平成 28 年度

NO. 3

5 月 31 日 発行

6 月号

仲町だより



なか よく
ま なぼう
ち からいっばい
練馬区立仲町小学校

初心忘るべからず

校長 矢島 直行

今、6年生は軽井沢移動教室に行っています。移動教室の様子につきましては、学校ホームページや校長室、職員室前の掲示板に写真を掲示しています。子供たちが楽しく過ごしている様子が分かるかと思えます。6月2日(金)には、素晴らしい思い出をつくって学校に帰ります。

さて、例年この時期、子供たちに、「初心忘るべからず」の話をします。広辞苑には、「学び始めた当時の謙虚な気持ちを失ってはならない。」と書かれています。経験を積み重ね慣れることも必要なことですが、気を緩めずに始めたときの真剣な姿勢、謙虚な態度を忘れずにもち続けることは大切なことです。

4月の入学式や全校朝会で子供たちに3つの大切なことを話しました。

「元気によい挨拶をする」「話をよく聞く」「友達と仲良くする」

登下校では元気に挨拶を行い、授業中しっかり話を聞き、休み時間は友達と仲良く遊ぶなど、子供たちは心がけてきました。4月の頃は、入学や進級し新しいクラスということもあり緊張と新たな目標に向かって頑張ろうとする姿勢を見せていました。しかし、少し時間がたつと慣れがでてきます。そこでこの時期、もう一度年度初めの気持ちを忘れないように話をします。このことは子供たちだけではなく大人、教職員も同じです。始めた時の意気込みと謙虚さを忘れずにもち続けていきたいです。

さて、6月は全校縦割り班でのオリエンテーリングがあります。日頃より6年生は1年生をはじめ、下級生のよいリーダーとして接しています。当日も活躍してくれることと思います。5年生も6年生を支え、下級生をリードしてくれます。4年生、3年生、2年生も優しく接し、1年生は上級生の話をよく聞き、オリエンテーリングを楽しむことと思います。

また、学校では水泳指導が始まります。水泳は素晴らしいスポーツですが、油断をすると大きな事故につながります。事故を起こさないために約束があります。全校朝会でのプール開きで、運動委員からプールのきまりについて話があります。水泳での約束をしっかり守っていききたいですが、水泳指導が始まりしばらくすると子供たちに慣れがでてきます。時には油断につながることもあります。そこで、「初心忘るべからず」の気持ちをもって安全に心がけていきたいです。

今まで5年生が着衣泳を夏休み前に行っていましたが、本年度は3年生も着衣泳を行います。全児童が事故に遭わず安全に過ごすことができることを願っています。

これからも子供たちだけでなく大人、教職員も手本となり、約束を守ることの大切さ、初心を忘れないことを子供たちに示し、安全で楽しい仲町小学校にしていきたいです。

保護者と地域の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。